



5月3日(水・祝)  
花のよさこいタウン  
こうち春花まつり  
2023

約4万鉢の花苗が中央公園と中心商店街を彩り、フラワーウォールやアーティストのステージ、ご当地グルメ等では、家族連れなど多くの方でにぎわいました。



5月14日(日)  
4年ぶりに開催!  
よこせと海辺の  
にぎわい市

新鮮なカツオや農産物が販売されたほか、マグロの解体ショーや、小型ポンプ車による放水体験など、参加者の楽しそうな声があちこちから聞こえました。



5月20日(土)  
県立牧野植物園に  
植物研究交流セン  
ターがオープン

研究の様子が見学できるほか、子ども向けプログラムを開催するキッズラボやレストランがあり、来園者も楽しめる施設になっています。



5月21日(日)  
一宮・薊野地区  
一斉清掃を実施

住民約5,700人が参加。コロナ禍で交流が減っていたこともあり、「元気にしよった?」と笑顔で話す人の姿が見られました。



5月27日(土)  
リニューアルした  
木村会館の  
完成記念式典

式典前には、地元の旭の子どもたちが木村会館への思いを発表。テープカット後は生まれ変わった施設内を約100人が見学しました。



5月28日(日)  
いきいき健康  
チャレンジ  
スタートイベント

「健康的な生活習慣を身に付ける」いきいき健康チャレンジが今年度もスタート。相談ブース・体験ブースやオーテピアからの出前図書が並びました。

# 撮りだち トピック photo スNews

まちの出来事を写真でお届け

2023  
5.1  
〔月〕  
▼  
5.31  
〔水〕

詳しくは  
Facebookで▶



くらしの中の  
SDGs

Vol.4

## 部落差別の 解消に向けて

今月のテーマ  
10  
〔ゴール10〕  
人や国の  
不平等を  
なくそう

「部落差別」とは、日本社会の歴史的経過で形作られた階級意識により、特定の地域に住んでいることやその地域の出身者であることを理由にさまざまな偏見から差別を受け基本的な人権が侵害される、日本だけに見られる人権問題です。国や自治体は、部落差別を解消するために、人々の偏見を払拭し、新たな偏見や差別を生み出さないための教育・啓発に取り組んできました。

しかし、近年はインターネットを介して差別を助長する発言や偏見をおおるような書き込みが見られるなど、部落差別は形を変えながら現在もなお存在しています。こうした状況から、2016年12月には部落差別のない社会の実現をめざした「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行されています。

2022年に県が実施した「人権に関する県民意識調査」では、部落差別が残っている原因として、61・9パーセントの人が「偏見や差別意識をそのまま受け入れてしまっている」と回答しています。

### 人権に関する県民意識調査 (2022年)

Q 現在でも部落差別はあると思うか



A いまだにある

Q 部落差別が残っている原因は何か



A 偏見や差別意識をそのまま受け入れてしまっている人が多いから

☎ 問い合わせ「人権同和・男女共同参画課」  
82339449

## 明治の研究者たち

本年は行基菩薩ゆかりの寺院とされる竹林寺や定福寺などが開創千三百年を迎え、歴史が実感できる年となっている。歴史には転換期がある。明治時代もその一つだと考えられる。

今、牧野富太郎が注目を集めている。牧野富太郎と深い関係の東京大学理学部植物学教授の矢田部良吉と松村任三がいる。同時期に同大学動物学教授としてエドワード・S・モースが着任している。モースの第一学生が豊永郷(大豊町)出身の松浦佐用彦である。4人は、初の臨海実験所を江ノ島に作り採取調査を行い、後に大森貝塚の発掘も行っている。

モースは、日本でダーウィンの進化論を講義した初期の人物であり、本人所有の「種の起源」を佐用彦に渡した記録がある。学問への機運が高まり、東京大学の地質学、動物学、人類学の学生などが「博物友会」を設立した。設立メンバーに佐用彦の名前もある。佐用彦は日本人最初の考古学者であり、初期に「種の起源」を読んだ人物であり、学を追求した人物である。

佐用彦は一八七八年七月五日に早世し墓碑の表には「高知県松浦佐用彦、裏にはモースと書家の曰下部東作の言葉が刻まれている。墓地を護ったのは、佐用彦の学友で香南市出身の末延道成だった。道成は後に「三妻四天王」と称される。佐用彦の父は、定福寺過去帳に名前が残る。その縁もあり令和三年十二月に定福寺境内に佐用彦の墓が谷中霊園より改葬され、約五十年ぶりに帰郷した。万感の思いである。現在「松浦佐用彦と研究者たち」という企画展が豊永郷民俗資料館で開催中である。



松浦佐用彦の墓碑

「物の荒廃は必ず人による 人の昇沈は定んで道にあり」この言葉を残した弘法大師空海の生誕千二百五十年も本年である。

## 歴史万華鏡

〔129回〕

定福寺宝物殿  
学芸員

釣井 龍秀

## 市役所の推しゴト!

### 介護保険課 編

こんな仕事をしている課です

要介護認定

介護保険に関する給付

介護サービスの案内



▲介護保険課事業係の皆さん

「介護のこと」でつながりましょう!



■どなたでもご参加ください!

介護の仕事をしている方や介護職をめざす学生さんはもちろん、介護に興味のある方も楽しんでいただける場所ですので、ぜひお気軽にご参加ください!

開催日時など詳しくは、介護保険課HPでお知らせしますので、ぜひチェックしてみてくださいね!

市役所のお仕事を紹介します



## 知っていますか? こうち介護カフェ

こうち介護カフェは、介護に関わるさまざまな人が集まり、介護に関する悩みや相談したいことなどを共有する「つながりをつくる場」です。



こうち介護カフェについて、詳しくはコチラ。ツイッター、インスタグラムへのリンクもあります▶



【問い合わせ】介護保険課事業係 ☎ 823-9972